

スコラ通信

The Journal of Scuola dei Bambini Vol.008 Aug. 2025

コラム
マリア・モンテッソーリ女史の原点に触れて
MEKの日常
Scenes from Everyday Life

活動報告
みらいの学校、Scuola Cafe、ワークショップ
MEKトライアルほか

こ
の
こ
れ
が
こ
の
こ
れ
が
こ
の
こ
れ
が



マリア・モンテッソーリ女史の原点に触れる 北イタリア・モンテッソーリ研修 in Milan

今年の始め、イタリアのモンテッソーリ伝統校をめぐるツアーに参加してきました。



マリア・モンテッソーリ自身が講義をした場所
‘Societa Umanitaria di Milano’

イタリアらしい、モンテッソーリクラスルーム

モンテッソーリ教育は、イタリアから始まりました。1907年、ローマに初めての「子どもの家」ができ、その翌年にはミラノに2番目のモンテッソーリスクールが誕生しました。マリア・モンテッソーリとミラノのL'Umanitariaとの法的な契約によりできたスクールです。

今回訪れたのはL'Umanitaria校に続く、築500年の修道院を改装して作られた、由緒あるモンテッソーリスクール。修道院の回廊は、中庭を取り囲むように設計されており、外気温に直に触れます。子どもの家では、その回廊が教室の延長線上として活用されましたが、寒いミラノでは子どもたちがかわいそうと、マリア・モンテッソーリは「ガラスの扉」をつけるよう言ったそうです。実際に見るガラス張りの回廊には、日常生活のお道具がずらりと並び、3〜6歳の子どもたちがとても集中して活動していました。世界中、どこかのモンテッソーリスクールに行っても見られる同様の活動風景。国や場所、文化、時代に左右されない、子どもたちの普遍的な発達特性を観察することができました。

イタリアでは、伝統を重んじて受け継がれ、長い歴史を誇るモンテッソーリスクールが数多く存在します。まさに、モンテッソーリ教育の原点です。



モンテッソーリ教師養成コース

1909年から始まった、モンテッソーリ教師養成コース。実際に講義が行われた‘Societa Umanitaria di Milano’の講義室壇上には

ダヴィンチの一番弟子であるMarco D'Oggionioによる巨大なフレスコ画が鎮座し、ルネッサンス時代から残る圧巻の壁画に魅了されました。マリア・モンテッソーリはこの中庭の木によくもたれかかって執筆活動をしたり、本を読んだりしていたそうです。その木も未だ、中庭に凜と佇んでいます。ここにマリア・モンテッソーリがいたのかと思うと、とても感慨深くなりました。



マリア・モンテッソーリがよくもたれかかって執筆・読書をしていた大木

教具やお道具、提示がよく取り立たされるモンテッソーリ教育ですが、マリア・モンテッソーリ本人が携わったモンテッソーリ教員養成コースは、それはそれは厳しい、脱落者も少なくないコースだったようです。例えば、モンテッソーリ教具には全て「蓋」がしてあります。教員免許の試験の際には、蓋を開けることなく、その教具の中身が何か、いつどこでどのように使うのか、わかっていなければ、即不合格を言い渡されるほどだったそう。「教師の在り方」がモンテッソーリ教育の最も重要な要素であることがわかるエピソードです。こんなエピソードが聞けるのも本場イタリアならではの、今のものとはサイズも重さも違う、本当に子どものことを中心に徹底して考えられた初期の教具もたくさん保管されていました。

文化の継承と哲学「私たちはなぜ生きるのか」

イタリアのミラノ、そしてスイスのルガーノで、3-6歳と6-12歳、そして12-18歳のモンテッソーリスクールにお邪魔させていただきました。そこはヨーロッパならではの歴史と文化、芸術など伝統がしっかりと引き継がれています。北イタリア人の「我々はローマ帝国の末裔である」という精神、気概と誇り。それもそのはず、イタリアの中高生には5年間、哲学とラテン語、ギリシャ語が必修科目として課されており、西洋文明の学問の基礎であるラテン語を知ったうえで「考える」ことを学びます。自分たちは何者なのか、どこからきているのか、なぜ生きるのか。こういった問いを深めていくのに、その前段階として位置しているのが小学校課程です。

想像力、社会性、モラルの感性、文化と歴史の吸収と深まりは、小学生の発達特徴です。「小学校6年間でその国の民族としてのアイデンティティが確立される」と言われます。

ミラノ市の公式カラーである、薄い緑色。この色で学校の壁や教具の箱が塗られていたのは、私たちはミラノ市民であるという誇りと文化を小学生の中に醸成し、民族としてのアイデンティティ確立に相応しい環境を美しく整えるため。小学校課程では特に、色濃く根付いている「文化の継承」。そこまで徹底して追求し、落とし込まれています。



マリア・モンテッソーリ自身が作った教具

コズミック教育

Each living being obeys the instincts nature has implanted in it and acts according to impulses. Each seeks the best conditions for the continuation of its life and of its species but none is conscious of the task it performs in the telluric economy, and each is limited to its sphere of activity, for it is the only environment that contains the special conditions it needs for survival (...) with others, we believe that harmony exists in the cosmos; that everything contained within its contributed to the creation of our world.

-Mario Montessori

一つ一つの生き物は、動物であれ植物であれ、自然から植えつけられた本能に従い、中から沸き起こる衝動に従って行動します。それぞれが、その生命と種の存続のために最良の条件を求め行動していますが、誰もサイクルの中で自分が果たしている仕事を意識することはありません。(中略) 他者とともにあってこそ、調和というものが宇宙の中で存在します。これまで地球上に生まれてきた全てのものが、お互いに貢献し合って今、この瞬間が存在しているのです。

-マリオ・モンテッソーリ

想像力が爆発的に広がる小学生のために特別に準備された「コズミック教育」は、モンテッソーリ教育小学校課程を語るのに外せません。

今朝食べたパンは、どこからきた？
どうして息ができているの？
空気はどうやって作られた？

太陽と地球の奇跡的な距離により、生まれ、進化してきた命。この命の交換の中で、私たち人間はほんの数百万年前からこの地球に存在し、人類史をつないで今ここにいます。私たちは、偶然生まれたこの場所と時代に適応し、その土地の伝統に従って生きています。伝統と生き方を守ること、そしてそれ以外のものの存在も知り、多様性を認め合い、お互いを尊重して生きていくことを、この教育を通じて伝えていければと願っています。

Cosmic Education results in creative attempts to lead a new and different kind of human life, with responsible participation in all natural and human phenomena

-Maria Montessori

コズミックエデュケーションは、あらゆる自然現象に責任を持って参加し、これまでとは異なる新しい人間生活を送ろうとする創造的な試みなのです。

-マリア・モンテッソーリ

最後に、このような素晴らしい「北イタリア モンテッソーリ研修」を企画、ガイド、通訳とトータルコーディネートして下さった、マリアーニ綿貫愛香先生に、心より御礼を申し上げます。

モンテッソーリ教育の原点に触れたことで、これまでのトレーニングコースでの学びや、教育現場で見つけてきた点と点が繋がった、心震える体験となりました。本当にありがとうございました。

お知らせ

「イタリアのモンテッソーリ教育」
ミラノの人々に伝わるマリア・モンテッソーリの心
サンパウロ社より新刊本として発売中！



「最後の晩餐」レオナルド・ダ・ヴィンチ

おまけ：ミラノといえば、レオナルド・ダ・ヴィンチ。ミラノにあるサンタ・マリア・デッレ教会に「最後の晩餐」を見に行ってきました。早速、レッスンに仕立てて持ち帰り、子どもたちにストーリーテリングとして紹介しました♪



子どもたちが育む、自由と責任の物語

2024年4月、モンテッソーリ・エレメンタリースクール北九州(MEK)は本格開校から2年目を迎えました。新たに加わった新入生を迎え、9人の小さな探究者たちが、多様な仲間とともに、教室という枠を越えて、つながりの中で学び合いながら日々をにぎやかに過ごしています。

私たちは皆、地球という大きなつながりの中に生かされています。この世界のあらゆるものは関わり合いの中で存在し、その中でそれぞれに役割があります。子どもたちは、仲間や自然、社会とのつながりを実感し、その関係性の中で自分の役割を見つけ、責任を果たしながら生きることを学びます。

MEKでは、子ども一人ひとりが自由を与えられていますが、それは好きなことを何でも許される自由ではありません。本当の自由とは、限られた枠の中で自ら選び取り、その選択に責任を持つことです。そしてその自由は、周囲とのつながりを大切に、**従うべき自然の法則や約束ごとを理解し、自分を律する力を発揮することによって初めて成立します。**

9人の仲間たちが毎日交わす対話、体験する選択、そして学びの先にある気づきが、やがて未来の自分たちの「世界をつくる力」になっていく——そんな日々を、これからも私たちは丁寧に紡いでいきます。

Daily Work

日々の小さな探究

1年目の学びを引き継ぎ、2年目の始まりとなる入学・進級式では、モンテッソーリ教育の小学校課程で大切にされている最初の「コズミックフェーブル」、『宇宙と地球の誕生物語』を子どもたちに贈りました。この物語では、星や惑星がどのように生まれ、長い時間の中でさまざまな要素が関わり合いながら、奇跡のように今の地球が存在しているかを学びます。子どもたちは、壮大な宇宙のつながりを感じながら、私たち一人ひとりもまた大きな流れの中に役割を持って生きていることを体感します。

今年は、在校生が物語のサポーターとして、実験のアシスタントを務めました。年上の子が年下の子を支え、学びを分かち合いながら、自分の役割を果たす姿は、子どもたちが関わり合いの中で成長していることを物語っています。

「なぜ?」「どうして?」と胸に芽生える小さな疑問は、つながりの中で自分の存在や役割を問い直す大切な入口です。その問いが「もっと知りたい」という強い意欲に変わる瞬間を、私たちはこれからも大切に育んでいきます。



Cooking

学びの味わい

昨年11月から始まった子どもたちによるランチづくりも、MEKの大切な学びのひとつです。

子どもたちは自分たちでメニューを決め、レシピを考え、買い物リストをつくってお店へ行き、食材を手に入れます。そして仲間と協力して調理し、一緒に味わいます。一つのランチに込められたプロセスには、教科の枠を越えた学びだけでなく、命を「いただく」という感謝の気持ちや、農家さんやお店の人、たくさんの人の働きがあってこそ私たちの食卓が成り立っているというつながりへの気づきが詰まっています。

料理を通して、子どもたちは食べることが誰かの役割と努力の上に成り立っていることを知り、自分たちがその食を無駄にしない責

任があることも学びます。

「次はこんな料理を作りたい!」という声とともに、子どもたちのキッチンでの探究心は、これからもつながりの中で広がっていきます。



Big Work

1人ひとりの大きな物語

日々のレッスンや活動で得た学びや、自分の興味を起点に、子どもたちは「ビッグワーク」と呼ばれる探究活動に取り組みます。

昨年度の最終日には、1期生が1年間の集大成として、家族の前で自分の探究を発表しました。

長い時間をかけて形にした制作物を前に、自信と誇りを胸に話す子どもたちの姿は、この場所で過ごす意味そのものでした。



Going Out

教室を飛び出して

6歳を過ぎた児童期の子どもたちは、教室の中だけの学びでは満足しません。自分の五感を使って外の世界とつながり、実際に体験し、問いを深める「ゴーイングアウト」は、MEKの大切な活動のひとつです。毎月1回程度、子どもたちは教室を飛び出し、実際の社会や自然の中で学びを広げています。

昨年度の最後のゴーイングアウトでは、北九州市門司区恒見にある株式会社ツネミさんを訪問しました。私たちが日々の生活で当たり前のように出しているゴミ。そのゴミがどこへ行き、どのように処理され、埋め立てられ、新しい土地として生まれ変わるのかを自分の目で見て、子どもたちは初めて「捨てた後」の世界を体感しました。産業廃棄物処理場という普段は関わりの少ない場所で、広大な自然と、そこに生まれた埋立地を前にした子どもたちの中に、「自分たちの暮らしと環境はつながっている」という気づきが生まれました。

物を大切に使う心。自分の行動が環境に影響を与えているという責任感。そして、私たち一人ひとりの役割が持続可能な社会をつくることにつながっているという学び。

教室を飛び出して世界とつながることで、子どもたちの問いと気づきは、これからも広がっていきます。



みらいの学校Vol.7子ども国語マーケット

2025年2月

九州職業能力開発大学校(九州ポリテクカレッジ)様との共同制作が完成

大英産業株式会社様からの木材提供

昨年に引き続き、九州職業能力開発大学校の建築科様と共同制作をさせていただきました。今年はモンテッソーリ教具がピッタリ納まる、世界に一つの地図の棚と、ビーズキャビネットを製作頂くことになりました。

使用する木材は、大英産業株式会社様から未使用材をご提供いただきました。緻密な計測や、北九州ならではの「小倉組子」というデザインなど創意工夫と想いが詰まった作品になっています。複数回の打ち合わせや材料見学、試作を経て、素晴らしい教具棚が完成しました。



2025年3月 @三菱ケミカル

みらいの学校vol.10

子どもフリーマーケットとして出店

PTA子どもフェスタ in 八幡西

今年も三菱ケミカル様にて開催されたPTA子どもフェスタに出店させていただきました。

参加したスコラキッズの小学生たちは、自分で出店物を準備し、お金を管理し、販売アピールも行き、一生懸命に取り組みました。

どうしたら商品の魅力が相手に伝わるか？自分のアピールは相手にどう映るか？そのような問いや気づきに向き合う貴重な機会となったと思います。



2025年5月30日

蛭鑑賞会

小倉北区足立某所にて今年も蛭鑑賞会を行いました。

地域の子どもたちやスコラキッズが集まり、目の前にたくさん集まる蛭を五感たっぷり観察することができました。今年は車や子どもたちの誘導にボランティアさんも協力してくださいました。



2025年6月21日

子ども食堂「寿山・スコーラダイニング」始動！

今年度より、MEKが拠点を構える寿山校区の市民センター「寿山市民センター」で子ども食堂をスタート。寿山小学校や地域の方々にご縁を繋いでいただき、初回のこの日は地域の子どもたち21名、大人6名が来てくれました。

キーマカレーを作り、たくさんおかわりもしてくれて、準備していた50食はあっという間に完売！。子どもたちも血洗いに参加してくれるなど、準備から片づけまで、子どもが主体となれる体制づくりもブレ始動できました。

慣れない大量調理で手間取ってしまったので、次回(8月16日)はスムーズな食事の提供が課題です。

ボランティアの方々も想像を超える15名！たくさん集まっていたいただき、本当に嬉しいです。これからもこのメンバーで続けていきたいと思います。



2025年8月

新たな学び舎が完成！

2025年7月末より、MEKは校舎を移転する運びとなりました。

これまで以上に多くの子どもたちを受け入れることができる広さを有し、明るく、屋外での活動にもより適した環境となっております。落ち着いた空間で、子どもたち一人ひとりが自分らしく学び、過ごせる環境をさらに整えてまいります。

広い庭には畑、井戸水や炊事場も有し、子どもたちの多様な活動の欲求を十分に満たしていただくことが期待できます。

7月28日よりこの校舎を活用しています(一部工事中)。見学も随時受け付けております。



数字で見るScuola dei Bambini

2024年度もたくさんの方と出会い、協力していただき、子どもたちの活動を支援することができました。

本当にみなさまのおかげです。ありがとうございます。

ここに収益レポートと活動概要をご紹介します。

フリースクール事業

モンテッソーリ・エレメンタリースクール北九州



2024年度4月 在籍生徒数

5名

2024年度末 公立校への復帰数

1名

2025年度4月 在籍生徒数

9名

公益事業



みらいの学校 年4回

その他子ども向けイベント ホタル観賞など 2回

放課後エデュテイメント事業講師 3名

Scuola Cafe 年4回

産学官共同



▶ 教具棚の共同制作

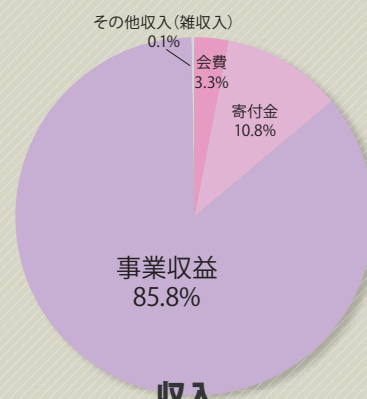
プロジェクト協働先

九州職業能力開発大学校 (九州ポリテクカレッジ)

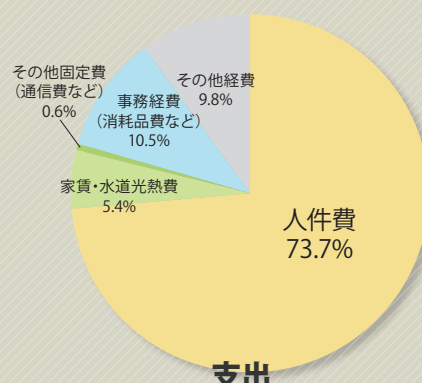
▶ 資材の提供

大英産業株式会社

決算(簡易版)



収入
7,256,292円



支出
11,637,225円

当期正味財産増減額: △4,380,933円
前期正味財産増減額: 774,514円
次期繰越正味財産額: △3,606,419円



TA PARTNERS
CERTIFIED PUBLIC TAX ACCOUNTANTS' CO.

税理士法人 ティーエーパートナーズ

2025年度の取り組み

フリースクール事業

「夏休みなんかいない!」と言いながら終業式を迎えた1学期。安心できる場所、自分らしくいられる場所で、森羅万象の本質から教科横断的に学ぶMEK。

スクール拠点を小倉北区山門町に移し、より広々とした環境で最大40名のお子さんを受け入れられるようにします。7月現在、新拠点のリフォーム工事が進んでいます。新しい子どもさんが全国各地から体験に来てくれています。



スクールの3日間体験は随時受け付けております。
ご希望の方はこちらからお申し込みください。



公益事業

子ども食堂

子ども食堂を実施し、より地域に根ざした活動を行います。まずはMEK拠点のある寿山校区にてより多くの子どもたちと交流を行い、家庭環境や発達特性によらず、全ての子どもたちに対してスコーラのできるサポート体系を見出していきます。

みらいの学校

2025年度は新たに「福岡県共助社会づくり」基金を活用し、Nouji学園×Scuola

dei Bambini協議体として2026年2月、第7期NOUJI学園の後期日程に「すべての子どもに多様な学び・体験の機会を! 子ども国際マーケット」を開催することになりました。前期は夏休みに農事センターさんによる「生きる力を育む」プログラムが開催されます。

お申し込みは093-961-6045(花農丘公園・北九州市立総合農事センター)まで。

(子ども国際マーケットはイオン九州(株)、(株)ダイエー、(株)セブン-イレブン・ジャパンから「福岡県共助社会づくり基金」への寄附金を活用して実施しています)

Scuola Cafe

一斉に授業を受ける。黙々とドリルをこなす。そんな勉強のスタイルが必ずしも全ての子どもにとって吸収しやすいベストな手段とは限りません。

子どもたちが夢になる、夏休みもいない、ずっとここに居たい。そう言ってもらえる学びってどんなもの?

一般市民向けに、その内容について紹介するワークショップを2025年度も開催します。



【今年度開催予定】

- ・10月11日(土)13時~15時
- ・12月6日(土)13時~15時
- ・2026年2月7日(土)13時~15時

参加料:各回1,500円



お申し込みフォーム



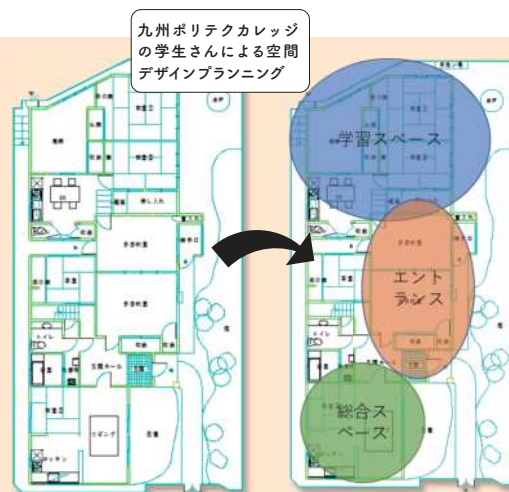
前回の「みらいの学校」

産学官共同

共同研究として、今年度は九州ポリテクカレッジさんに加えてポリテクカレッジ島根さんにも協力をいただき新校舎の空間づくりを行うことになりました。ポリテクカレッジ九州さんには内装デザインを、ポリテクカレッジ島根さんには子どもたちが日々使う椅子や靴箱を製作いただく予定です。ウェルビーイング向上に繋がる学校づくりの一例となっていけるよう、共同先と一丸となって取り組んでまいります。



MEK生も校舎作りに参加!



九州ポリテクカレッジの学生さんによる空間デザインプランニング

 **株式会社ツネミ**

KIT AKYUSHU



産業廃棄物最終処分場



会社案内の
QRコードはこちら!!



内科・形成外科専門医による
各分野に特化したクリニック



くろきひろクリニック
北九州市小倉北区上到津3丁目8-11
内科 093-651-3847 / 形成外科・美容外科 093-651-7773

**tamtam
DESIGN**

株式会社タムタムデザイン一級建築士事務所

株式
会社 **丸幸不動産情報センター**

代表取締役 由 衛 幸 男
〒800-0222 北九州市小倉南区中曽根5丁目7番10号
TEL 093-472-0503 / FAX 093-475-5602
marukou.kikou@feel.ocn.ne.jp

トルペ
TorPe
SPAIN BAR



和樂書院

幼年～大人まで
実用・ペン字 硬筆・毛筆・仮名文字
問い合わせ 090-9659-7799





教科書を閉じて、
世界で学べ。

— 世界を旅して学ぶ、リアルな学びの学校 —

インフィニティ国際学院
中等部・高等部

公式WEB ▶



住倉鋼材株式会社
SUMIKURAKOUZAI Co., Ltd



**いたや小児歯科
大人歯科医院**

北九州市小倉北区片野新町1丁目12-25



診療予約は
こちらから

Genius Auto Service

GAS



輸入中古車販売・修理・買い取り
北九州市小倉南区「横代交差点」そば
ジーニアスオートサービス

INDIAN KITCHEN
GITAN JALI

北九州市小倉北区室町2丁目11番4号



SPICE MASTER

小倉駅「VIERRA小倉」2階

四季の味 **万喜瀬**

北九州市小倉北区鍛冶町1丁目3-12
レセプションピアUIW
093-541-5293



セゾン 株式会社

代表取締役 大庭 省二

URL: <https://www.saison-g.co.jp>

防犯カメラ・機械警備・電話機設備・ナースコール

OA機器・LAN設備・Wi-fi設備・a u ショップ到津

本社: 北九州市小倉北区西港町94-6
TEL: 093-583-6655 FAX: 093-583-0556

筑後地区営業所: 八女郡広川町新代1779-1
TEL: 0943-22-8511 FAX: 0943-22-8512

a u ショップ到津:
北九州市小倉北区上到津3-3-3
TEL: 0800-700-2957



大英産業株式会社

新築マンション分譲 / 新築戸建分譲
土地分譲 / 不動産仲介・管理・買取再販
不動産コンサルタント(相続・投資)
リフォーム / 街づくり / 宿泊



Corporate site

相続問題や空き家問題等
不動産全般のお困り事は
お気軽にご相談ください



Q&エステート株式会社

〒802-0026
北九州市小倉北区大倉3丁目11-18
TEL 093-533-9102 FAX 093-533-9103
<https://www.qandestate.co.jp>

不動産売買
賃貸仲介管理
改装工事

TEL 093-533-9102

(公社)全国宅地建物取引業保証協会 福岡県知事許可(1) 第19667号



イングリッシュプラス



公式LINE



Instagram

大隈社会保険労務士事務所

代表 大隈 一裕

〒810-0064 福岡市中央区地行4丁目1-9
TEL 090-1876-0155
E-MAIL okuma-office@leo.bbq.jp
HP <http://www.okumaoffice.com/>



アクティブジャパン

代表 末広 要



山之内歯科医院

院長 山之内達哉



わかまつクリニック

内科 院長 若松 信一
北九州市小倉北区浅野2丁目14-1
KMMビル2階(小倉駅北口すぐ)
電話093-512-8760



創生塾

新しい生き方を創る



NPO法人 環境ネットワーク

理事 藤田 良司

802-0026 北九州市小倉北区大倉2丁目10-1
TEL 093-513-2651 / FAX 093-513-2652

2~6歳のバイリンガルモンテッソーリスクール



カーサ・デ・バンビーニ
北九州市小倉北区吉野町12-19

0歳からのモンテッソーリスクール

企業主導型保育園



RIVERWALKこどもの家
北九州市小倉北区室町1-1-1
リバーウォーク北九州2階

子どもたちの未来に、あなたの力を

日本の子どもの幸福度。ユニセフの最新報告(2022年データ)によると、OECD加盟国中、身体的幸福度は世界1位。
一方で、精神的幸福度では32位/43か国と依然として後れを取っています。



物理的・学力的には恵まれているように見える日本の子どもたち。

でも、生活の「快適さ」と子どもの「心の幸福度」は必ずしも比例しない。「なんとなく自信が持てない」「将来に希望が持てない」そんな声が増えているのが実態です。

私たちScuola dei Bambiniは、子どもたちが「自分には価値がある」と心から実感できるような学びと居場所を届けています。

私たちは、家庭環境は発達特性にかかわらず、全ての子どもたちが安心できる環境の中で、「自分には価値がある」「世界を変える力がある」と感じられるような教育の場・居場所

を届けたいと考えています。

その活動は、皆さまの“想い”によって支えられています。

あなたの寄付が、子どもたちの心の支えになります。

現在、私たちは「特例認定NPO法人」として活動しており、より多くの方に信頼いただける「認定NPO法人」の取得を目指しています。

そのためには、年間100人以上の継続寄付者のご協力が必要です。2024年度は103名のみなさまからご寄付をいただきました！ありがとうございます！

2025年度もみなさまとともに創り上げていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



あなたの“ちょっと”が、子どもたちの“ずっと”に

MEK への寄付プランはこれからお選びいただけます。

月1,000円プラン

ランチ1回分で、
子ども1人の教材費を
サポート。

月3,000円プラン

10人の子どもたちが
年間を通じて体験活動が
できるようになります。

月5,000円プラン

スクールに顕微鏡や望遠鏡、
実験道具を
導入できるようになります。

月10,000円プラン

子どもたちが
海外へ研修に行く
資金になります！

2分で寄付完了！



1回だけの寄付も大歓迎！ お気持ちのタイミングで、無理なくご支援いただけます。



特例認定NPO法人Scuola dei Bambiniの 賛助会員も募集しています！

私たちと一緒に活動してくださる方、私たちの活動を応援してくださる方、賛助会員さんになりませんか？年会費3000円で賛助会員になっていただいた方には、年2回の会報誌の送付や、メールにてイベントや活動のお誘いをさせていただきます。

NPO法人Scuola dei Bambiniの身近な存在として、ご支援いただける方のご参加をお待ちしております！

賛助会員のご登録は
こちらから

